

消防局・西消防署新庁舎建設について

1 新庁舎の概要等（中間報告）

区 分		新 庁 舎	現 庁 舎 【建設年度：昭和39年度】
場 所		呉市西中央3丁目1番地内	呉市中央3丁目1番34号
敷 地 面 積		3,418平方メートル	2,059平方メートル
規 模・構 造	庁 舎 棟	耐震構造、一部床免震（指令室、機械室） 鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造（地上3階）	鉄筋コンクリート造（地上4階）等
	主訓練塔	耐震構造、鉄筋コンクリート造（地上4階）	なし
	副訓練塔	耐震構造、鉄筋コンクリート造（地上3階）	なし
延 べ 床 面 積	庁 舎 棟	約3,700平方メートル	2,584平方メートル（指令センター等含む。）
	訓 練 塔	約300平方メートル（その他附属設備含む。）	なし
概 算 事 業 費 【新庁舎分】	建設事業費	約16億円（庁舎・訓練塔・無線鉄塔等）	
	その他	約7億円（設計・用地取得費等）	
	システム費	約7億円（高機能消防指令センター）	
	合 計	約30億円	

2 新庁舎の計画概要

(1) 配置計画

■配置図



① 出動動線と訓練スペースの確保

- ・前面道路，訓練スペースの2方向から入出庫可能なフレキシブルな計画とし，活動の迅速性と安全性の確保に配慮します。
- ・通り抜け型の車庫により，訓練スペースでの車両を用いた訓練が容易に行える配置とします。
- ・緊急車両出動動線は一般車両動線と分離し，スムーズで安全な計画とします。

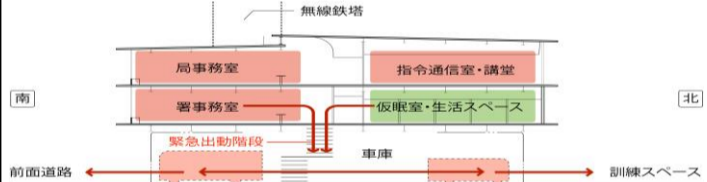
② 周辺環境に配慮した計画

- ・車庫前スペースを十分に確保することで，歩道を使わずに車両の切り返しが可能となり，敷地内での安全な入庫が可能な配置とします。
- ・南側の前面道路，来庁舎用の駐車場に近い位置に出入口を設け，訪れやすい施設構成とします。
- ・無線鉄塔は前面道路側に配置し，周囲の住宅地への圧迫感を低減する配置とします。

③ 消防機能に合致した階構成

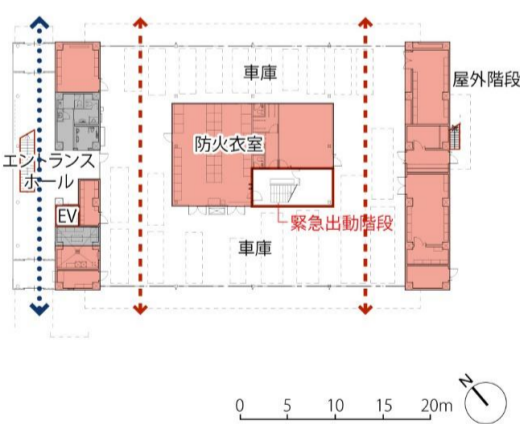
- ・西消防署事務室・仮眠室は車庫の直上階の2階に配置します。
- ・消防局事務室・講堂・通信指令室は3階に配置します。
- ・なお，生活スペースは使い勝手を考慮し，2階に集約します。

■断面構成

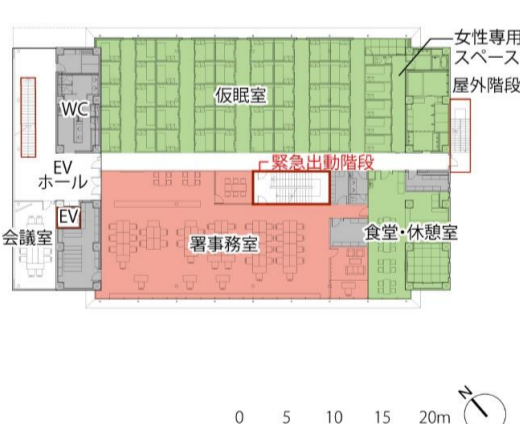


(2) 平面計画

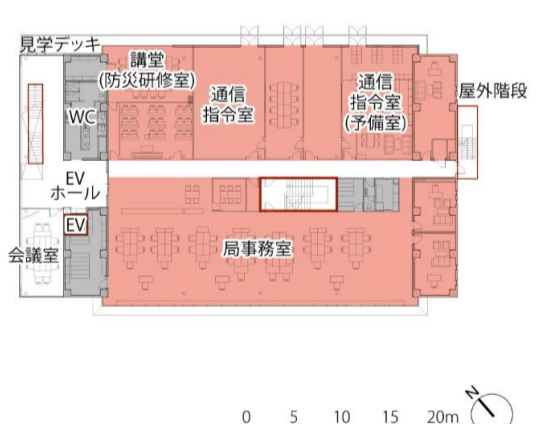
■1階平面図



■2階平面図



■3階平面図



- ① 消防車両車庫を建物の中央に配置し，前面道路から訓練スペースに通じ抜けが可能な自由度の高い計画とします。
- ② 車庫の中央部に緊急出動階段を設け，迅速な消防活動を可能とします。
- ③ エントランスホールを西側に設け，一般来庁者動線は消防活動動線と交錯のない計画とします。

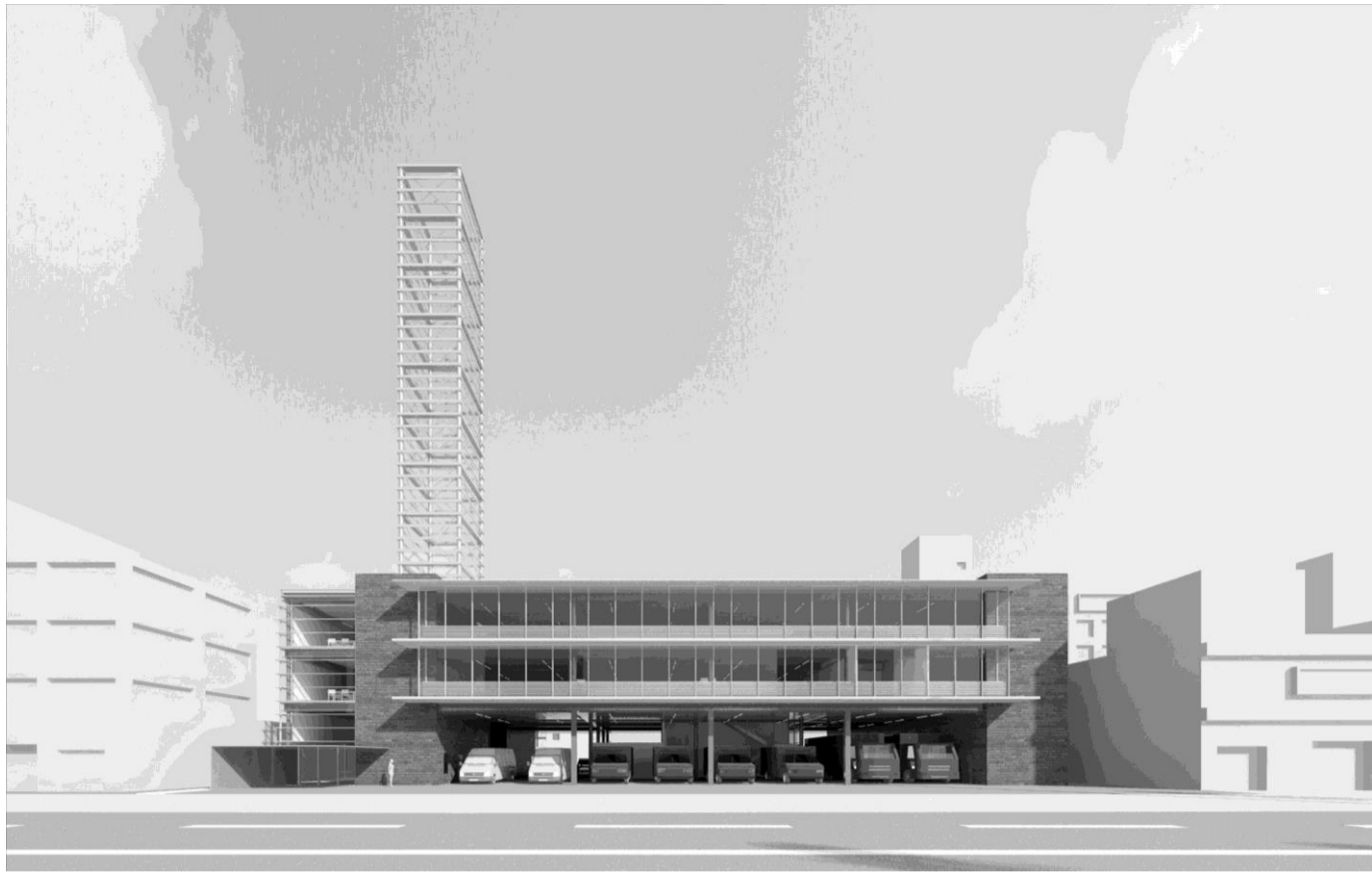
- ① 署事務室・仮眠室は車庫の直上階の2階へ配置します。
- ② 緊急出動階段を中央部に配置し，署1階の車庫まで最短で降りられる動線とします。
- ③ 24時間稼働する建物であるため，生活ゾーンは居住環境を考慮し，消防活動空間と分けたゾーニングとします。

- ① 指令機器のスムーズな更新を可能とする予備スペースを確保します（予備スペースは更衣室等として利用できます。）。
- ② 訓練スペースを見学できる位置に講堂を配置し，周囲には見学デッキ（外部スペース）を設置します。
- ③ EVホールに近接して，講堂を配置し，大人数の催しにも柔軟に対応可能な計画とします。

3 整備スケジュール

事業内容	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
新 庁 舎 建 設				基本設計			地質調査						実施設計						建設工事（15ヶ月）					
高機能消防指令センター													実施設計						システム構築等（18ヶ月）					

南側道路からのイメージ



北西側道路からのイメージ



鳥かん図（イメージ）

